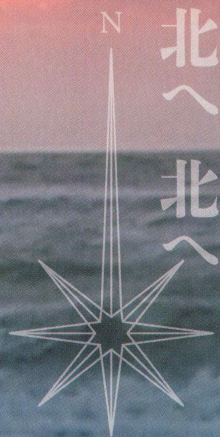


没後10年追悼上映

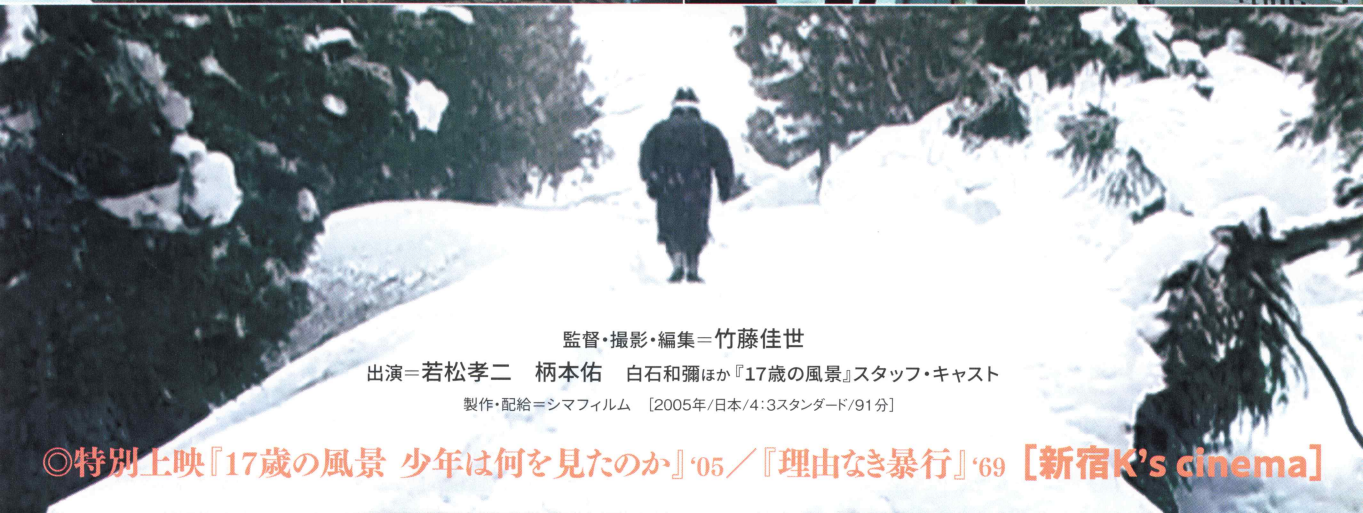
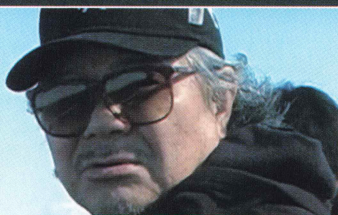


『17歳の風景 -少年は何を見たのか-』完全密着製作ドキュメンタリー

67years-old Landscape

67歳の風景

若松孝二は何を見たのか



監督・撮影・編集＝竹藤佳世

出演＝若松孝二 柄本佑 白石和彌ほか『17歳の風景』スタッフ・キャスト

製作・配給＝シマフィルム [2005年/日本/4:3スタンダード/91分]

◎特別上映『17歳の風景 少年は何を見たのか』'05／『理由なき暴行』'69 **【新宿K's cinema】**



没後10年。撮りたいものを撮る。その執念こそが、若松孝二だ!!

世界的な評価を得た『キヤタヒラ!』(10)や、昭和という時代に決着をつけた『実録・連合赤軍あさま山荘への道程』(08)、『11・25自決の日三島由紀夫と若者たち』(12)、遺作となった『千年の愉楽』(12)へと、後期若松作品に向かう中で『ターニングポイント』となった『17歳の風景』少年は何を見たのかの制作現場を追いかけた『67歳の風景』若松孝二は何を見たのかは、まさに若松プロのフットワーク、行動力がスピード感たっぷり描かれる。10数名ほどの少年スタッフを引き連れ、早朝からの過酷な制作現場は、まさにゲリラに次ぐゲリラ撮影が続き、時には怒号を飛ばしながらスタッフを鼓舞し、時には瞬時の判断の下、若松孝二監督の指示が飛び、「撮りたいものを撮る」という信念、執念が本作を通して伝わってくる。「17歳の風景」のシナリオ参加からメイキングを撮ることになった竹藤佳世監督が、ハンディカメラで追いかけた。監督若松孝二は、何を見たのか。北へ北へと向かい、偶発性が奇跡的な瞬間を生み、映像詩となった『17歳の風景』少年は何を見たのかのクランクアップまでを捉えた完全密着ドキュメンタリーロードムービー『67歳の風景』若松孝二は何を見たのかから見えてくる若松孝二とは? また、本作の公開記念として、『17歳の風景』少年は何を見たのか(05)、そして、若松孝二監督の初期傑作『理由なき暴行』(09)を、鈴木一(著)「僕の理由なき暴行」の刊行記念として上映も決定。鈴木一氏は、同作品で主演の若者役を演じている。

『67歳の風景 若松孝二は何を見たのか』

※DCP上映



若松孝二監督作『17歳の風景 少年は何を見たのか』(2005年)の製作過程に密着、常に社会的な問題と向き合いながら映画を撮り続ける鬼才・若松孝二の知られざる制作の現場に迫ったメイキング・ドキュメンタリー。メイキングを担当した竹藤佳世は『17歳の風景』のシナリオへの参加をきっかけに、富士山に始まる東北ロケに完全同行、若松監督の映画作りの一部始終を記録していく。肺ガンを克服し復活を遂げた67歳のベテラン監督自らがスタッフの先頭に立ち、極寒の東北を旅していく姿を通して、映画作りに懸ける熱い思いを映し出していく。

2005年/日本/4:3スタンダード/91分
監督・撮影・編集:竹藤佳世 出演:若松孝二
製作・配給:シマフィルム © SHIMAFILMS



特別上映

Remembering Koji Wakamatsu

『17歳の風景 少年は何を見たのか』

※DCP上映

母親を殺害した少年は、おのれの過ちから身を引き剥がすようにして、ひたすら自転車で北へと向かった。独自のモチーフと手法が際立つ作品として、あまたある若松監督作品の中でも今なお異彩を放ち続ける一本。若松孝二監督が、2000年に岡山県で起きた17歳の少年による母殺しの事件にインスパイアされ撮り上げた異色ドラマ。撮影当時17歳だった柄本佑の熟演、友川カズキの衝撃的な楽曲の鼓動が、移ろいゆく日本の原風景に反響する。



★第17回東京国際映画祭Riff出品

2005年/日本/1:1.78/90分
監督:若松孝二
プロデューサー:志摩敏樹 ラインプロデューサー:大日方敦史
脚本:山田孝之、出口出、志摩敏樹
撮影:辻智彦 照明:大久保礼司 録音:川嶋一義 編集:板部浩章 助監督:白石和彌
音楽:友川カズキ 出演:柄本佑、針生一郎、関えつ子、小林かおり、不破万作、田中要次
制作:若松プロダクション
製作・配給:シマフィルム

『理由なき暴行』

※DCP上映

貧乏でもない19歳の学生、浪人生、工場労働者の男三人組が、アパートの一室で共同生活しながら、底辺にいる自らを蔑み、金持ちや社会、学生運動までも激しく呪いながら、強姦、覗き、ナンパを繰り返して自滅していく。実際に登場している三人組の主人公たちが書いた脚本によって、世界すべてに対する憎悪は極限まで突き詰められ、これまでのジャンルとしての青春映画とは異なった、真の姿を描く階級的青春映画が生み出された。



1969年/日本/シネマスコープ/72分
監督:若松孝二 脚本:出口出
撮影:伊東英男 証明:磯貝一
助監督:小水一男 監督助手:吉積恵
撮影助手:高間賢治
出演:村岡博、坂口俊正、城一也、江島裕子、大浜夕子、浅香なおみ(鈴木いずみ)
製作:若松プロダクション

鈴木一(著)
「僕の理由なき暴行」

舞台は激動の1969年—遅れてきた新鋭が描く新感覚時代小説。
装画:宮崎祐治
定価1430円(税込)

上映スケジュール

5/ 7(土)~13(金)	16:15	67歳の風景	18:15	理由なき暴行
5/14(土)~20(金)	14:15	17歳の風景	16:15	67歳の風景

5/7(土)~20(金) 3作品ロードショー!!

料金:1,500円均一(シニア1,000円)

割引	いつでもWEB割1,300円	『67歳の風景』鑑賞の方は、半券持参で関連2作品を各1,000円でご覧いただけます。
----	----------------	--

新宿駅東南口階段下 甲州街道沿いコムショップ左入ル

新宿 K's cinema

03(3352)2471 www.ks-cinema.com

◆各回入替・全席指定◆



劇場HPにてインターネット予約できます。 ※鑑賞日の3日前AM0:00より対応。詳細は劇場まで